

この瞬間も誰かが助けを待っている！

# もしものときの救急車 皆さまの協力をお願いします

## 出動が増え続けています

その「119番」本当に必要ですか？

消防局管内には15台の救急車が配置されていますが、出動件数は年々増加しており、昨年は2万3640件。これは1日に約65件出動していることとなります。

実際に出動した中には、緊急搬送の必要がなかった事例も含まれています。「どの病院に行けばいいかわからない」「早く診察してもらえそう」といった理由で、利用するかたがいることも事実です。

救急車は、急な病気やけがで一刻も早く応急手当を行い、病院へ搬送するためのもの。出動の要請が重なった場合、現場に到着する時間が遅くなり、本当に救急車を必要としているかたへの対応が遅れてしまうのです。

## 救急車が必要な場合は？

こんなときは迷わず「119番」を

ただ、重大な病気やけがが疑われたら、自分の思い込みで症状の判断をせず、いち早く救急車を要請することが重要です。

### ◆心筋梗塞が疑われるとき

- ・ 突然の胸や背中への激痛、痛む場所の移動
- ・ 急な息切れ、呼吸困難

### ◆脳卒中が疑われるとき

- ・ 胸が締め付けられる、または圧迫されるような痛みが2〜3分以上続くなど
- ・ 片方の手足や顔半分が動きにくい、しびれる
- ・ ろれつがまわりにくいなど

●問い合わせ●  
警防課  
☎822-0448

あなたが選ぶ

# 都市景観賞 作品募集!

だれかに教えたい!

残しておきたい

●問い合わせ●  
まちづくり推進室  
☎829-1177

**顔**

- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

**頭**

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てない
- ぐらいい急にふらつく

**手足**

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

**腹**

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある



歴史や自然を活かして周囲のまちなみや雰囲気にと調和した建築物や、すぐれた都市景観を生み出す建物などに、2年に一度、贈られる賞です。あなたも応募、推薦してみませんか。

**【対象】**  
市内の建築物など

**【部門】**

- (1) 歴史のある建物部門
- (2) 大きな建物部門
- (3) 小さな建物部門
- (4) 公共施設部門
- (5) 屋外広告物部門
- (6) テーマ部門

**【期間】** 9月1日(火)〜10月16日(金) ※必着

**【方法】** 市役所本館案内所、まちづくり推進室、行政センター、支所などにある応募用紙を市役所などの応募箱に投函するか、まちづくり推進室まで郵送。FAX、市ホームページからも可。